

令和7年度 第2回 弥富市小学校再編委員会 次第

令和7年10月10日(金) 18:00～
弥富市役所 3階大会議室BCD

1 開 会

2 教育長あいさつ

3 委員長あいさつ

4 報告事項

(1) 小学校再編だより第11号・第12号について【資料1-①】【資料1-②】

(2) 「よつば小学校を創ろうプロジェクト～夢ある新しい学校を想像するワークショップ～」の報告【資料2】

(3) 各部会から ※「検討部会活動経過及び今後の見通しについて」【資料3】

① 学校運営部会

・ 校歌制作の今後の流れについて【資料4-①】【資料4-②】【資料4-③】

② 教育計画部会

・ 令和7年度再編4小学校交流計画の実施について【資料5】

③ 施設資料部会

・ 工事計画の概要について【資料6-①】【資料6-②】

④ 通学路スクールバス部会

・ よつば小学校徒歩通学路に関する令和7年度の流れについて【資料7】

⑤ 地域学校協働部会

・ よつば小学校PTAの組織運営の検討に向けて【資料8】

(3) その他

・ 小学校再編に向けた進行計画について【資料9】

・ よつば小学校工事に係る保護者説明会について

5 意見交換

6 連絡依頼事項

(1) 次回開催日程について

・ 2～3月頃に行う予定（日程が決まり次第ご連絡します）

(2) その他

7 閉 会



弥富市小中学校未来構想に基づく

第 11 号

2025. 6. 6

弥富市教育委員会

小学校再編だより

令和 7 年度 第 1 回再編委員会を開催しました！

令和 10 年 4 月のよつば小学校開校に向けて、保護者・地域・学校・保育所代表による本年度第 1 回小学校再編委員会を 5 月 27 日（火）に開催しました。令和 6 年度に引き続き、伊藤将之委員長、阿部康治副委員長が選任されました。この会の初めに事務局から「PTA 部会」を「地域学校協働部会」に名称変更する「弥富市小学校再編検討部会設置要領」の改正案を提案し、委員の承認を経て検討部会の一つが承認され、5 つの検討部会が動き始めました。



■小学校再編にかかる検討組織体系図

弥富市総合教育会議

弥富市教育委員会

改正箇所

・弥富市小学校再編委員会・

- ☆保護者代表 (大藤小・栄南小・十四山東部小・十四山西部小・PTA 会長・家庭教育委員)
(大藤保育所・栄南保育所・十四山保育所・保護者代表)
- ☆地域代表 (大藤小・栄南小・十四山東部小・十四山西部小・区長会の代表)
- ☆学校代表 (弥富市校長会長・大藤小・栄南小・十四山東部小・十四山西部小・校長)
- ☆保育所代表 (大藤保育所長)
- ☆教育委員会 (教育長・教育長職務代理者・教育委員)

<事務局：学校教育課・財政課・児童課>

総括 学校教育課長・補佐・教育部次長・学校教育 GL・施設 GL・買上主幹

学校運営部会

- ★学校名称
- ★校歌・校旗等
- ★式典関係 (開校式・開校式・記念品等)
- ★学校方針・教育目標等
- ★校務分掌

部 長：栄南小校長
副部長：3 小学校長

【構成員】

- ・教頭代表 (栄南小)
- ・次長 (主務)
- ・学校教育 GL

教育計画部会

- ★教育課程・時程表・年間計画
- ★事前交流計画
- ★新学級編成
- ★教材・学校備品
- ★心のケア等支援対策
- ★特別支援
- ★教務に関する事項

部 長：大藤小校長
副部長：東部小学校長

【構成員】

- ・教頭代表 (大藤小)
- ・4 小学校教務主任
- ・買上主幹 (主務)
- ・派遣主幹

施設資料部会

- ★施設改修箇所
- ★備品の調査・リスト作成・移設・教室配置
- ★校務支援システム
- ★再編にかかる搬出入計画
- ★文書・歴史・伝統の保存に関する事項

部 長：西部小校長
副部長：大藤小学校長

【構成員】

- ・教頭代表 (西部小)
- ・4 小学校校務主任
- ・4 小学校事務職員
- ・課長補佐 (主務)
- ・施設 GL
- ・施設 G 担当

通学路スクールバス部会

- ★通学路検討
- ★バス運行計画
- ★通学体制関係・安全に関する事項
- ★登下校の見守りに関する事項

部 長：栄南小校長
副部長：西部小校長

<構成員>

- ・教頭代表 (栄南小)
- ・4 小学校保護者代表 (会長または家庭教育委員)
- ・課長補佐 (主務)
- ・主幹
- ・学校教育 GL
- ・学校教育 G 担当

地域学校協働部会

- ★PTA 組織運営に関する事項 (規約・組織・事業計画・予算案等)
- ★学校評議員に関する事項
- ★地域学校協働活動 (児童の見守り体制や学校教育活動支援) に関する事項

部 長：東部小校長
副部長：栄南小校長

<構成員>

- ・教頭代表 (東部小)
- ・4 小学校教頭
- ・4 小学校保護者代表 (会長または家庭教育委員)
- ・次長 (主務)

※部会において、必要と認めるときは、部長の了承を得て、関係者の出席を求め、意見又は説明を聴くことができる。(弥富市小学校再編検討部会設置要領 第 5 条)

続いて、5つの検討部会（「学校運営部会」「教育計画部会」「施設資料部会」「通学路スクールバス部会」「地域学校協働部会」）の担当者から、これまでの経過報告及び今後の見通しについて以下の点について説明及び協議を行いました。詳細の資料につきましては、弥富市教育委員会ホームページに資料等ございますので、そちらでもご確認いただくと幸いです。

<各部会の経過報告及び今後の見通し>

☘経過報告 ○今後の見通し

| | |
|---------------------|---|
| 学校運営部会 | <ul style="list-style-type: none"> ☘ 弥富市校歌制定委員会設置要綱を施行 ☘ 「弥富市立よつば小学校」校歌制作の方法、スケジュール等の提案 ○ 広報7月号にて「弥富市立よつば小学校」の校歌の歌詞に入れたい言葉やフレーズの募集について掲載 ○ 校歌制定委員の募集 ○ 再編4小学校における市教委による出前授業 ○ 校歌制定委員会の開催 ○ 弥富ウインドアンサンブルに作曲依頼 |
| 教育計画部会 | <ul style="list-style-type: none"> ☘ 2年生によるわくわく交流会 ☘ 第1回教育計画部会の実施 ○ 各学年による教科等活動交流会の実施 (1年生：わくわく交流会、6年生：合同防災キャンプ) |
| 施設資料部会 | <ul style="list-style-type: none"> ☘ 第3回までの施設資料部会の実施 ○ よつば小学校建設工事に係る説明会の実施 |
| 通学路 スクールバス 部会 | <ul style="list-style-type: none"> ☘ 令和10年度の児童クラブの利用についての意向調査の結果報告 (令和6年度3月現在の保護者の意向) ○ スクールバス停候補地及び運行経路の検討 ○ 徒歩通学の通学路の検討(スクールバスのバス停までの通学路含む) ○ 第1回通学路スクールバス部会の開催 |
| 地域学校 協働部会 | <ul style="list-style-type: none"> ☘ P T A規約案の作成 ☘ 4小学校P T A総会に参加し、小学校再編整備計画について資料配布し、希望者に個別説明 ○ 4小学校P T Aにおいて承認を得る ○ 第1回地域学校協働部会を開催 |
| その他 | <ul style="list-style-type: none"> ☘ 跡地利活用基本方針の提示 ○ 小学校再編に向けた進行計画 ○ 小学校再編に向けたワークショップの開催 |

本会議の次第、資料等をHP上で公開しています。ぜひ、ご覧ください。



【弥富市教育委員会ホームページ】



今夏、『よつば小学校を創ろうプロジェクト!』開催予定!

【テーマ】夢ある新しい学校教育を創造するワークショップ

- [対象] ① 再編4小学校区の保護者(各单位P T A役員・会員)
 ② 再編4小学校の卒業生(中学生以上)
 ③ 再編4小学校を支える地域の方々(学校評議員、スクールガード、交通指導員、民生・児童委員、区長等)
 ④ 再編4小学校区の保育所・幼稚園の保護者
 ⑤ 再編4小学校の教職員をはじめとする弥富市内小中学校の教職員
 ⑥ 弥富市小学校再編委員会委員 ※ 詳細が決まりましたらお知らせいたします。



弥富市小中学校未来構想に基づく

第 12 号

2025. 8. 29

弥富市教育委員会

小学校再編だより



『よつば小学校を創ろうプロジェクト!』開催!

【テーマ】 夢ある新しい学校教育を創造するワークショップ

8月20日(水)に、TKEスポーツセンターで『よつば小学校を創ろうプロジェクト』を開催しました。令和10年4月に開校するよつば小学校の学校運営に係る諸課題の解決や夢の実現に向けて、これまでの既成概念にとらわれることのない「新しい学校教育の創造」のために目指すことについて、再編対象校の地域の方とワークショップを行うことができました。参加していただいたのは、中学生や地域の保護者をはじめ、様々な世代・立場の30名を超える人数の方々にお集まりいただきました。「新しい学校の日課」「地域のみなさんが参加しやすい、したくなる運動会などの行事」「地域のみなさんが立ち会う学び舎づくり」「未来に持続可能な登下校の見守り体制」「よつば小学校だからできるこんな学び、あんな学び」がワークショップでのテーマでした。ワールドカフェ方式でワークショップを行えたことで、参加者皆さんがフラットな関係で互いを尊重し合い、小学校再編に向けた当事者意識を高め合いながら、多様な意見や価値観を交換し合うことで、夢ある学校づくりや地域づくりの方策の糸口をつかむ話し合いとなりました。ワークショップ後の参加者からは、以下のようなご意見やご感想をいただきました。



<参加いただいた方のご意見・ご感想>

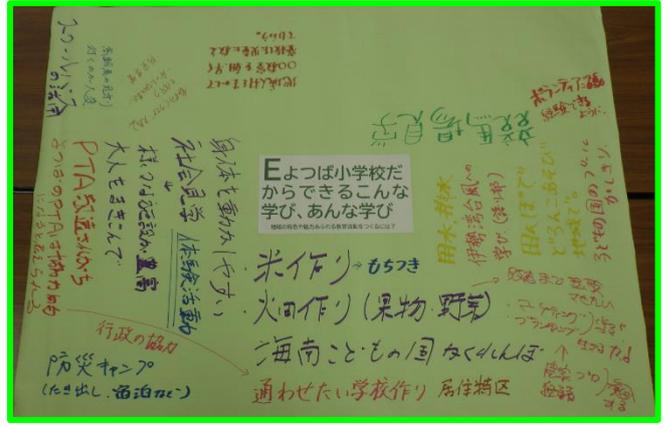
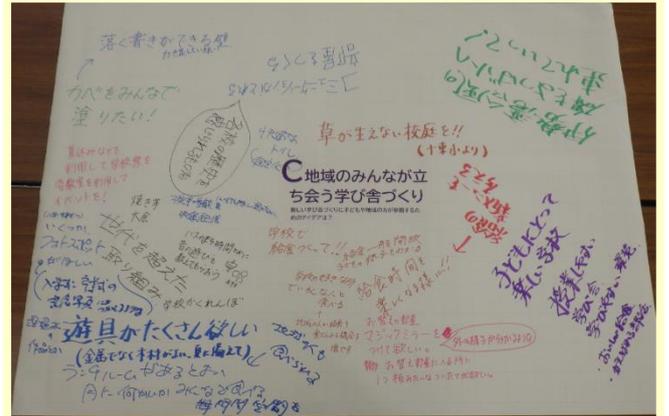
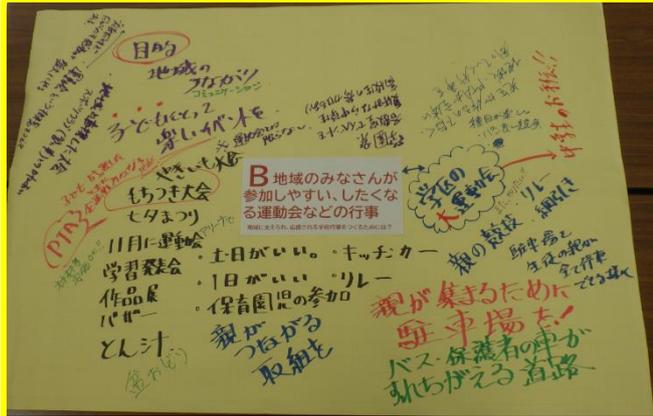
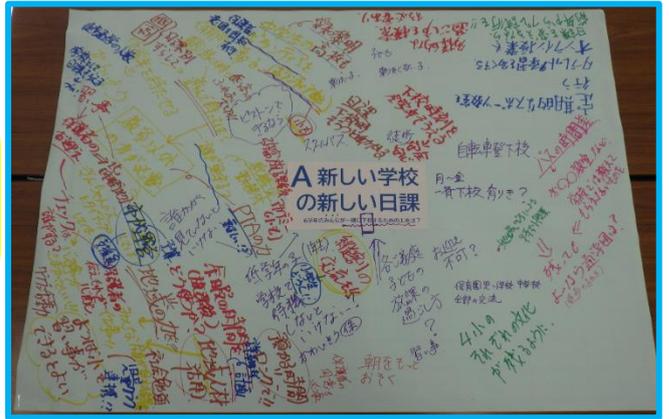
- 🌸 皆さんのお話を聞き、いろいろなことに目を向けることができ、考えさせられました。また参加できればと思います。
- 🌸 よつば小学校をよい学校にしたいと思う人がたくさんみえて、いいなあと思いました。
- 🌸 各地域によって様々な事情がある中で、参加された方がそれぞれの思いを発言できるとてもよい、また貴重な時間でした。自分にはない視点や考えを聞くことができ、勉強になりました。
- 🌸 複数回に渡って開かれるのがよいと思います。
- 🌸 話し合った内容が、よつば小の先生方、行政の皆様が届くとうれしく思います。
- 🌸 今まで参加した外部(一般)に開かれた話し合いや説明会の中で、一番建設的な話し合いができました。
- 🌸 もっとたくさんの保護者の方に参加してほしいです。子どもたちにもたくさん参加してほしいと思いました。



今後、このワークショップで得ることができました参加者の皆様の多様な意見やアイデアを生かしながら、小学校再編委員会の各部会で話し合いをしまいきます。ご参加いただいた皆様、誠にありがとうございました。これからも地域の皆様とともに歩むことができるよつば小学校となるよう、このような機会を設けていきたいと考えています。その際は、多くの皆様にぜひご参加いただくと幸いです。



ワークショップ
で話し合われた
5つの内容



よつば小学校校歌作成のための「プチ出前授業」を実施しました！

7月14日（月）～17日（木）の朝礼時に再編4小学校に市教委担当者が出向き、よつば小学校校歌作成に係るプチ出前授業を全校児童対象に行いました。再編編4小学校の子どもたちの思いや願いを校歌の歌詞に具現化でき、これから完成するよつば小学校に愛着をもつことができるように願い授業を行いました。プチ出前授業では、子どもたちの素敵な歌声を聞くことができたり、いろいろな意見をもらったりして、子どもたちの瞳から、校歌作成に対する期待感を大いに感じました。プチ出前授業後、子どもたちから素敵な歌詞となる言葉・フレーズの候補をいただきました。一般の皆様にもお願いさせていただいたよつば小学校校歌に係る言葉・フレーズと合わせて、今後の校歌選定委員会で検討していきます。どんな素敵な校歌が完成するか、とても楽しみです。



「よつば小学校をつくろうプロジェクト ～夢ある新しい学校を創造するワークショップ～」の報告

記録 テーマ A

| | |
|---|--|
| テーマ | 『新しい学校の新しい日課』 |
| 問 | 6学年のみんなと一緒に下校するための工夫は？ |
| 説明 | 授業時間数の違いを乗り越えるには、時間割の工夫と活動内容の調整が不可欠です。特に、スクールバスの効率運行が教育活動全体に影響するため、柔軟かつ創造的な日課づくりをします。また、保護者や教職員の負担がないようにします。 |
| 参加者からの疑問や提起された課題や問題 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 現状の再編4小学校の日課で進めていくのであれば、低学年の下校の安全は確保できるのか。 ・ スクールバスをピストンで行うのであれば、学校で待機する児童の過ごし方を考える必要がある。 ・ 朝の教員の勤務時間外の時間帯を、誰が責任をもって見守るのか。 ・ 帰りの会以降の低学年の見守りを、誰が責任をもって見守るのか。 ・ スクールバスをピストンする際に、ただ待たせるだけでは子どもがかわいそうである。 ・ 通学団の概念や組織形態はどうなるのか。 ・ 世の中の現状を考えると、学校の先生以外に持続可能的に子どもたちを見守る人の確保は難しいのではないのか。 | |
| 課題の解決や夢の実現に向けた、参加者からの意見やアイデア | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 低学年と高学年の日課をそれぞれ別に作り、朝はスクールバスの第1便に高学年を乗せ、高学年は先に授業を進める。スクールバスの第2便で低学年を乗せて下校時刻をそろえてはどうか。 ・ 下校時刻を全学年そろえると、安全で安心である。 ・ 下校後、兄弟姉妹で習い事を通いたい場合、下校時刻が全学年そろった日課だとありがたい。 ・ 朝の日課のスタートをもっと遅くして、ゆとりをもって登校できるようにしてはどうか。 ・ 再編4小学校の日課のよいところ取りをしてほしい。 ・ 大きな日課の変更は、子どもたちにとっても保護者にとっても負担が大きいため、現行通りでよいのではないのか。 ・ よつば小学校が大きな日課変更をするのなら、前年度から4小学校で試行をしていけるとよい。 ・ 多くの保護者は共働きしているため、放課後も長い時間預かってほしいというニーズは多いため、よつば小学校の日課をそろえて下校後、地域人材を活用して学校の中で習い事のような〇〇教室もできるようにすることで、下校時の待ち時間や下校後の子どもたちの時間を有効活用してほしい。 → 徒歩通学の児童も利用できるようにするが、下校は保護者の迎えを原則とする。 ・ 下校後のスクールバスの待ち時間を、小学生同士での縦割り活動のような学年を越えた交流をしてほしい。 ・ 学校の教員では限界があるため、学校の日課を超える範囲では、教員以外の方の力が必要である。 → 保護者の力、地域の力の善意もありがたいが、善意に頼るだけでは限界があるため、市が予算立てをきちとした上での支援員のような正式な立場の人を置いてほしい。 → 保護者・地域の方の善意に対する苦情や無理な要求等も考えられるため、市が責任をもって放課後も運営できる児童クラブや児童クラブに準じた地域とともに開かれた運営組織を構築してほしい。 → 児童クラブと連携した組織で、地域人材活用をして、学校では教えてもらえないような体験等ができるようにしてほしい。 | |

- やとみ放課後アカデミーの小学生版を設定してもよいのではないか。
- 放課後教室を行うのであれば、保護者の同意も必要である。保護者として、どのような人が子どもと関わっているのか、しっかりと把握した上で利用判断の有無をしたい。
- 今の世の中の流れの雰囲気では、地域男性が女兒とふれあうことで、意としないところで変に誤解を生じられるような難しい時代だから、男性は協力するのに壁を感じることもある。
- ・ 今後、中学校の部活動も縮小傾向のため、下校後、中学生や愛知黎明高校生等のボランティアを募り、小学生と交流する場を設定してもいいのではないか。
- ・ 高学年における自転車での登下校はどうか。
- ・ 地域の方と関われるような日課も魅力がある。

今後、検討を要することから

- ① 学校日課外の時間帯を見据えた上での、柔軟な学校日課の構築が必要。
- ② スクールバス登下校における、子どもの待ち時間の過ごし方や見守りをどうするか。
- ③ 下校方法の多様化に合わせた子どもの下校体制、放課後の居場所づくりをどうするか。
- ④ 学校を支える地域人材等の確保と、それに係る市の予算編成と組織体系の構築。

よつば小学校をつくろうプロジェクト

夢ある新しい学校を創造するワークショップ

記録 テーマ **B**

| | |
|---|---|
| テーマ | 『地域のみなさんが参加しやすい、したくなる運動会などの行事』 |
| 問い | 地域に支えられ、応援される学校行事をつくるためには？ |
| 説明 | よつば小学校の校区は広大となります。学校を核にして地域が一つにまとまってほしいものです。より多くの地域の方々に支えられ応援される運動会などの行事の実施時期や曜日、その方法について願いを出し合ひましょう。 |
| 参加者からの疑問や提起された課題や問題 | |
| <ol style="list-style-type: none">(1) 4つの地域がつながるためのイベントにするためには。(2) 4つの地域をひとつにするためには。(3) 児童にとって楽しいイベントにするには。(4) 大イベントとして行う方がいい。(5) 大イベントとなれば、駐車場の確保ができるのか？ | |
| 課題の解決や夢の実現に向けた、参加者からの意見やアイデア | |
| <ol style="list-style-type: none">(1) 学校だけでなく地域の人たちが連携し、コミュニケーションをとり、様々なことを進めていく中で繋がっていくことができるので、一堂に会することができるイベントは大事にすべき。(2) 普段接することのない4つの地域がひとつになるので、交流の機会を沢山もつことがよい。(3) 子どもの頃に楽しかった思い出等がたくさんあれば、大きくなっても忘れない。故郷を思う気持ちや愛着を持ち故郷から離れないだろう。だから、大変でも子どもたちの心に残るものを行う方がいい。子どもに残れば、保護者の心にも残るはずだ。(4) 大変なことをしないと忘れてしまう。思い出に残らない。魅力がないので、短時間で簡素化したイベントではなく、大イベントをすればいい。(大運動会・もちつき大会) コロナでいろいろなものが縮小され、元に戻す事が難しくなっているが、今一度子どもたちや大人が喜ぶようなものを考えればいい。(目的がシンプルなもの)(5) イベントが土日開催であれば、近隣の施設や企業等の駐車場が利用できる所以、調整をする必要がある。 <p>★ 昔は地域や保護者や先生がみんな一緒になっていろいろなことをした。それが、そうすることが当たり前だった。でも今は、当たり前が通らない時代であるため、昔のよいところを今の時代に合わせた形にして行いたい。</p> <p>★ 今、ニュース等では昔の伝統的な行事(地域での花火大会・郡上踊り)がクローズアップされ、そのよさが見直されているように、コロナ以降、人々の心には日本人としての心が欲しているように感じる。今こそ、古き良き時代のあの頃の弥富に戻って地域の強化、地域連携をしよう。</p> | |
| 今後、検討を要することから | |
| <ul style="list-style-type: none">・ イベントが土日開催であれば、近隣の施設や企業等の駐車場が利用できる所以、調整をする必要がある。 | |

よつば小学校をつくろうプロジェクト

夢ある新しい学校を創造するワークショップ

記録 テーマ C

| | |
|---|--|
| テーマ | 『地域みんなが立ち会う学び舎づくり』 |
| 問い | 新しい学び舎づくりに子どもや地域の方が参画するためのアイデアは？ |
| 説明 | 新しい学校をつくっていく過程で、「私たちの学校」という愛着や開校への期待を高めるために、子どもや地域の方が参画できる場面や方法はないでしょうか。 |
| 参加者からの疑問や提起された課題や問題 | |
| <ol style="list-style-type: none"> ① 給食時間が楽しくなるようにしたい。 ② 世代を超えた地域とのコミュニケーションを十分に図ることのできる取組を図りたい。 ③ 遊具がたくさん欲しい ④ その他 | |
| 課題の解決や夢の実現に向けた、参加者からの意見やアイデア | |
| <ol style="list-style-type: none"> ① 給食時間が楽しくなるように <ul style="list-style-type: none"> ・ これまでどおり、学校で給食を作ってほしい。 ・ みんなで給食の新メニューを考えられる機会を設けたい。 ・ 学校の好きなどころで食べる機会や、学年を超えてみんなで食べる機会があるとよい。 ・ 地域の方が給食を食べられる機会を増やすことで、子どもの様子も分かる。 ・ 給食の一般開放があれば、地域の方とのつながりも増える。 ② 世代を超えた取り組みにより地域とのコミュニケーション <ul style="list-style-type: none"> ・ バスの待ち時間などに、地域の方に昔の遊びを教えてもらう。 ・ 夏休みなどに各教室を利用し、学校祭などの地域に開かれたイベントを行う。 ③ 統合した学校の子とコミュニケーションが取れる機会を <ul style="list-style-type: none"> ・ コミュニケーションが取れる部屋を作り、各校の歴史が感じられるものを展示する。 ・ 落書きができる壁を作る。卒業生が書き足していくことで思い出が残る。 ④ 遊具がたくさん欲しい <ul style="list-style-type: none"> ・ 成長発達に関わるため、豊富な遊具が欲しい。 ・ 金属だと夏は熱くなるため、金属ではない素材がよい。 ⑤ その他 <ul style="list-style-type: none"> ・ フォトスポット（入学式や卒業式の記念写真）が欲しい。 ・ 更衣室のセキュリティー。外に人が近づいたら分かるようなもの。入口についたてを。 ・ 草が生えない校庭 ・ 伊勢湾台風の碑（栄南小）をよつば小に移設してほしい。 | |
| 今後、検討を要することから | |
| <ol style="list-style-type: none"> ① 給食の運用 ② 地域との交流機会 ③ 統合した学校の子とのコミュニケーション ④ 遊具の設置 ⑤ 更衣室のセキュリティー | |

よつば小学校をつくろうプロジェクト

夢ある新しい学校を創造するワークショップ

記録 テーマ **D**

| | |
|---|--|
| テーマ | 『未来に持続可能な登下校の見守り体制』 |
| 問い | 広大な学区の登下校時の見守り体制をどうつくるか？ |
| 説明 | 現在でも4小学校においては、「見守り隊」「スクールガード」などの皆さまが、児童の登下校の見守り活動をしてくださっています。よつば小学校の開校にあたり、児童の安全な登下校のための持続可能な活動を再整備するにはどうすればよいでしょうか。 |
| 参加者からの疑問や提起された課題や問題 | |
| <ul style="list-style-type: none">保護者がバス停や集合場所で見守るのが理想と思われるが、時間のない親が多いと思われるので、今までのようにスクールガードの見守りがあってほしい。ただ、スクールガードをしてくださっている方々の高齢化等に伴い、人材不足が生じていることが問題。見守り体制の構築としては、バス停の位置の見直しも兼ねて、毎年見守り体制を見直すことが理想であるし、そのためのルール作りをすべき。 | |
| 課題の解決や夢の実現に向けた、参加者からの意見やアイデア | |
| <p>① 人材不足に対して</p> <ul style="list-style-type: none">高齢者やパート勤務の方々に、少しでもやりがいや楽しみをもってもらうため、報酬もしくは市内で使用できるクーポン（金券）や、喫茶店の利用券などを、お礼として配布してはどうだろうか。保護者がバス停に、朝に付き添って集まり、またお迎えても集まることで、お互い情報交換ができる上に近所の方々と顔見知りになれる。そのために、天気の悪い時など雨宿りができる屋根や、時間確認のために時計があるとよい。人手不足の手助けとして、各所に防犯カメラを設置するとよいのでは。子どもはタブレット、親はスマホで位置情報が確認できるとよい。バス停を増やし、小刻みに配置することで、幼稚園バスのように数人の子どもが集まるようにすれば、親も同行するようになるのでは。バス停が増えれば歩く距離も短縮され、熱中症対策にもなるのでは。バス停ではなく、各戸送迎にすれば、見守り自体が不要になる。保護者が外で待機してもらえば更によい。同報無線で全域に下校時間を知らせると、地域の人が見守ってくれるのでは。 <p>② 見守り体制の構築について</p> <ul style="list-style-type: none">よつば小学校として全体の基本ルールを決め、詳細については各4学校区それぞれ地域事情があると思われるので、それぞれのルールで見守りの方法、体制を決める。バス停周辺の通行量が少ないところを選べば、見守りも楽になるのでは。以前の十四山保育所が実施していたノウハウ（場所の選定方法、屋根があるバス停）が良かったイメージがある。これを参考にしよう。 | |
| 今後、検討を要することから | |
| <p>① 人材不足を解消するためにはどうすべきか。スクールガードや保護者等の確保をどうするか。また、マンパワーに頼らない見守り方法の選択の検討。</p> <p>② 見守り体制のルール決めをする。よつば小学校の基本ルールと4小学校区ごとの詳細なルールを決めること。</p> | |

よつば小学校をつくろうプロジェクト

夢ある新しい学校を創造するワークショップ

記録

テーマ

E

| | |
|---|--|
| テーマ | 『よつば小学校だからできるこんな学び、あんな学び』 |
| 問い | 地域の特色や魅力あふれる教育活動をつくるには？ |
| 説明 | 地域の魅力ある人材や教材を活用する教育活動を行うことで、「地域とともにある学校」を目指したいものです。また、校内における地域人材による見守り体制や創造的で活気があり、ボランティアな活動組織を生み出すことができないでしょうか。 |
| 参加者からの疑問や提起された課題や問題 | |
| <ol style="list-style-type: none">① 地域がら米作りや畑づくり（果物・野菜）が盛んだが、その大切さを児童に教える必要がある。② 「よつば小学校」に通わせたい学校づくりを大人もしっかりとかかわって取り組まないと、もっと今後子どもの数も減って、また、再編をしなければいけない事態となる。③ 伊勢湾台風が過去にあり、語り部によって災害の怖さ備えを伝承していくことがとても大事と考える。④ 地域の方たちとの連携の必要。 | |
| 課題の解決や夢の実現に向けた、参加者からの意見やアイデア | |
| <ol style="list-style-type: none">① 米作りや畑づくり（果物・野菜）→販売まで経験させたい。マーケティング・プランニングまで学ぶことで生きる力が養われる 販売する場所としては、例として名古屋競馬場はどうか。栄南小学校の児童は、身近に感じるだろうが、他の地域の児童は名古屋競馬場のことはあまりわからない。そういった場所で販売を経験させたり、そこで働く人たちの姿を見たりすることは、よい経験になる。② 「よつば小学校」に通わせたい学校づくり→調整区域でも居住特区にすれば、人口増が見込める。③ 伊勢湾台風が過去にあり、語り部によって災害の怖さ備えを伝承していくことがとても大事と考える。→防災学習や防災キャンプで実際に宿泊し、炊き出しも行うことによって、命の大切さ、ボランティア活動の大事さ等を学び実際に体験することで、よりもしもの備えができるようになる。④ 地域の方たちとの連携の必要→地域の人材を生かして〇〇教室のようなことを朝や帰りの時間を利用して、登下校の児童に教えてもらうことで、地域との連携になる。 | |
| 今後、検討を要することから | |
| よつば小学校の近隣の方は参加できるが、栄南学区や大藤学区の高齢者の方たちは、足が不自由とかわざわざ行くのが面倒とかといった理由で参加は難しいかもしれない。 | |

検討部会における今後の見通しについて

2025.10.10 第2回小学校再編委員会

| | |
|--------|---|
| 学校運営部会 | <p>これまでの経過報告</p> <p><校歌について> 【資料4-①】【資料4-②】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7月18日から8月18日に弥富市立よつば小学校の「校歌の歌詞に入れたい言葉・フレーズ」を募集した。同時に校歌制定委員を募集した。 ・関係4小学校において、市教委担当による出前授業を行い、子供の思いや考えを集約した。 <p>今後の見通しについて</p> <p><校歌について> 【資料4-③】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月 第1回校歌制定委員会を開催し、委員の委嘱を行い、新しい校歌の基本構想や制作のスケジュール等を確認する。 ・11月 多数で多様な「校歌の歌詞に入れたい言葉・フレーズ」について、ワークショップを通して、整理・集約・統合し、歌詞として検討しやすい形に取りまとめる。 ・11月 第2回校歌制定委員会を開催し、校歌歌詞の検討を行う。 ・1月 第3回校歌制定委員会を開催し、歌詞を決定する。 弥富ウインドアンサンブルに作曲依頼をする。 <p><学校運営部会について></p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月 よつば小学校の日課について、大阪市立長原小学校等の先進校を視察しながら参考資料を整えた上で検討を始める。 |
| 教育計画部会 | <p>これまでの経過報告</p> <p><部会の開催について></p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月18日（木）第2回教育計画部会 ※ 大藤小 <p>今後の見通しについて</p> <p><交流活動について> 【資料5】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月28日（火）1年生「わくわく交流会」 ※ 十西小 ・11月18日（火）6年生「4小合同防災キャンプ」 ※ TKE スポセン ・12月18日（木）4年生「わくわく交流会（仮称）」 ※ 十西小 ・1月14日（水）3年生「（未定）」 ※ 栄南小 ・2月18日（水）2年生「（未定）」 ※ 大藤小 ・2月25日（水）5年生「（未定）」 ※ 十東小 <p><部会の開催について></p> <ul style="list-style-type: none"> ・11月25日（火）第3回教育計画部会 ※ 大藤小 |

| | |
|------------------------------|---|
| <p>施設資料部会</p> | <p>これまでの経過報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 6月25日 第2回施設資料部会を実施 <p>※設計の意見・質問聴取・備品台帳の整備、作業スケジュール等の協議</p> <p>今後の見通しについて</p> <p><よつば小学校の建設について> 【資料6-①】【資料6-②】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 10月16日(木) 起工式 ・ 11月13日(木) 工事の説明会を開催 ・ 11月下旬頃から仮囲いを行い、工事開始 |
| <p>通学路 スクールバス 部会</p> | <p>これまでの経過報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 7月28日(月) 第1回通学路スクールバ部会 ※ 栄南小 ・ 9月 5日(金) 出張説明会(通学路・スクールバスについて) ※ 十東小 ・ 9月30日(火) よつば小学校徒歩通学路に係るPTA集会 ※ 十東小 <p>今後の見通しについて</p> <p><スクールバスについて> 【資料7】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 徒歩通学圏の通学路及びバス停候補地までの通学路の検討 |
| <p>地域学校協働 部会</p> | <p>これまでの経過報告</p> <p><PTA組織運営の検討について> 【資料8】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 4月 「PTA部会」を「地域学校協働部会」に名称変更した。地域とともにある学校の具現化のための願いである。 ・ 5月 よつば小学校PTAに「よつば小との業務委任契約」「個人情報取扱規定」「会計規定」「加入意思確認」等を取り入れ、それらを盛り込んだPTA規約を作成するために、事務局にて原案を作成した。 <p>今後の見通しについて</p> <p><PTA組織運営の検討について></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 11月 第1回地域学校協働部会を開催し、上記規約について検討する。また、「地域学校協働活動」を起こすことについて、各地域におけるその素地を探る。 ・ 1月 地域学校協働部会を開催し、PTA規約について関係4小学校単位PTAにおいて承認を得る。また、令和10年度よつば小学校PTA役員選出の方法とスケジュールについて検討する。 |

6 再編4小学校児童のアイデアや思いの募集

(1) 出前授業の実施

学校教育課主幹が4小学校を訪問し、全校児童を対象にしたよつば小学校校歌に入りたい言葉・フレーズを募集するための出前授業を実施した。

7月14日(月):栄南小 15日(火)十東小 16日(水)十西小 17日(木)大藤小

(2) 集まった言葉・フレーズ

別紙一覧表にまとめて、校歌歌詞制作に活用する。

7 弥富市校歌制定委員会(別紙 弥富市校歌制定委員会設置要綱 参照)

(1) 委員 (9名)

- ・ 識見を有する者 (1名)
- ・ 小学校再編委員会学校運営部会委員 (7名)
部長:栄南小校長 副部長:大藤小校長、十四山東部小校長、十四山西部小校長
教頭代表:栄南小教頭
教育部次長、学校教育課グループリーダー
- ・ 教育委員会が必要と認める者 (1名)
一般公募の校歌制定委員希望者:弥富市民 稲吉在住女性

(2) 進め方

- ・ 弥富市校歌制定委員会委員を委嘱し、会を発足させ、歌詞の検討を始める。
- ・ 第1回校歌制定委員会では、新しい校歌の基本構想や政策のスケジュール等を検討する。
<基本構想>
 - ・ 現代に誕生し、未来に歌い継がれる新しい校歌への願いについて
 - ・ よつば小学校校歌の目指す全体的な雰囲気について
趣、ムード、情緒、印象、世界観、伴奏楽器 など
 - ・ よつば小学校校歌の構成について
全何番構成、題名の有無、一番ごとの長さ、斉唱・合唱 など
- ・ 多数で多様な「校歌の歌詞に入りたい言葉・フレーズ」について、ワークショップを通して、整理・集約・統合し、歌詞として検討しやすい形に取りまとめる。
第1回校歌制定委員会において、ワークショップへの参加者を4小学校を卒業した中学生とすることを提案する。
- ・ 以後、必要に応じて、ワークショップを開催したり、委員以外の識見を有する者に出席を求めたりすることがある。

再編4 小学校児童が思い・考える、よつば小学校校歌に入れたい言葉・フレーズ一覧表

| | | | |
|----------|--|----------|---|
| <p>あ</p> | <p>愛 あいさつ あいさつを大きな声で 会いたい あかるい 明るい 明るいいい心 あかるいえがお 明るい学校 あかるいげんき 明るい元気 明るい心 あかるいところ 明るい言葉 明るい小学生 明るい小学校 明るい道を歩いていく 明るい未来 明るいよつば小学校 明るく 明るく、明るく 明るく笑顔で 明るくかしこく</p> | <p>あ</p> | <p>明るく元気 明るく元気な学校 明るく元気なみんな 明るく元気に 明るく楽しい 正しくやさしく 元気よく たくましく 明るく楽しい学校 明るく強く 明るくみんな元気に 明るさ あきらめない あきらめないところ 明日にかがやけ 夢にときめけ 明日は あたたかい心 新しい友だちをつくる 新しい仲間 集まる 争いをなくしい小学校 新たなせかい 新たな世界 新たな世界生きぬくわれら ありがとう ありのままの自分</p> |
|----------|--|----------|---|

| | | | |
|----------|--|----------|---|
| <p>い</p> | <p>いい笑顔 いい学校 いい学校友達 いい子いっぱい夢いっぱい いいよ いきーめくーわれらー いきぬくわれら いじめがない学校 1番強いのは自分 一緒に楽しくがんばって 一緒に勉強したい 一緒に笑おう いつも笑顔 いつも元気 いつも元気に いつも楽しい日に 命を大切に 色々な色 いろんなことにも負けず</p> | <p>え</p> | <p>えがお 笑顔 笑顔 仲よく 助け合う えがお にこにこ 笑顔あふれる学校 笑顔あふれる小学校 えがおいっぱい 笑顔いっぱい 笑顔いっぱい 明るい学校 笑顔いっぱい工夫いっぱい力いっぱい 笑顔いっぱい元気な学校 笑顔いっぱいの学校 笑顔いっぱいのよつば小 笑顔いっぱいのよつば小学校 笑顔がいっぱいの学校 笑顔がたくさん 笑顔たえない 笑顔で 笑顔で 元気で 仲良く 笑顔に 笑顔の 笑顔の花 笑顔ほかほか 笑顔無限大 笑顔をちらばし 幸せ願って 笑顔をつなぐ</p> |
| <p>う</p> | <p>歌が大好き 海 うれしい うれしい気持ち うれしいな</p> | | |

| | | | |
|----------|--|----------|---|
| <p>お</p> | <p>大きく照らす太陽 大きな声 大藤よ おはよう おはよう×2 思いやり 思いやりあふれる おもしろい オレンジ色</p> | <p>か</p> | <p>考える がんばり小学校 がんばる がんばれ がんばろう 頑張ろう</p> |
| <p>か</p> | <p>かがやく 輝く 輝く学校 かがやくひとみ 輝くひとみ 輝く瞳 かがやくよつば 賢い かしこく 賢く (よい学校) かしこくやさしくたくましく 学校いきたくなるよ いろんな人に会うことはよつばを見つける確率だ 学校のみんな仲良く 悲しい人がいないよう みんな笑顔に 悲しくなってもくじけずに 変わらないまま</p> | <p>き</p> | <p>きずな 気付く 希望 きぼう 希望にみちて きぼうにみちて 希望にみちて元気に 希望をのせて きみと出会えたこのキセキ 気持ちを込めて 清い空 きょうもげんきで きょうりゅう 協力 協力 (楽しい) 協力を 協力をする きれい きれいな笑顔</p> |

| | | | |
|----------|--|----------|--|
| <p>き</p> | <p>きれいな学校 きれいなやさしい心 きれいに 金魚 きんぎょ 文鳥 金魚 文鳥 金魚の町 きんちゃん</p> | <p>け</p> | <p>元気いっぱい げんきいっぱい 元気いっぱい仲良く 元気いっぱいの学校 元気笑顔いっぱい 元気たくさん 元気で 元気で明るい子 元気で暮らせるよつば小学校 げんきな明るい歌 元気な笑顔 元気な学校 元気なきもち 元気な子 元気な生徒 元気な力 げんきに 元気に 元気に明るく 元気にえがおで 元気に楽しく 元気にやさしく 元気よく げんきよく 元気よくあいさつ 健康</p> |
| <p>く</p> | <p>草 くさ くじけずに自分を信じて くふう 工夫、 ちから 工夫いっぱい 雲から光がさす 雲晴れて くもはれて クラスが明るく元気 クローバー(よつば)</p> | | |
| <p>け</p> | <p>けんかしない ケンカをしない友達 げんき 元気 げんきいっぱい</p> | | |

| | | | |
|----------|---|----------|---|
| <p>こ</p> | <p>幸運 幸運たくさん ここよつば小は 心 ころろ 心が優しく生きるように 心きれいに 心のひかり 心晴れて 心も体も温かく こころをあわせ 心をあわせ 心をあわせて 心を合わせて 楽しい 心を大切に 心を一つ 心を一つに 言葉 子どもはいつも笑顔 これでも</p> | <p>さ</p> | <p>支え合う さよなら元気で さわやか</p> |
| <p>さ</p> | <p>さあ、どんな場所まで さいこー 最後まで 栄南・大藤・十四山西部・十四山東部 桜が満開</p> | <p>し</p> | <p>幸せ 幸せいっぱい 幸せでいよう 笑っていよう 幸せな学校 幸せのよつば 幸せのよつば小学校 幸せ運ぶよつば小学校 幸せ持って 自然豊かに 自然を大切に 失敗は成功のもと 自分と友達 自分らしく 自分を信じて 自分を大切に 十四山 十人十色 春夏秋冬 小学生 小学校 小学校 大好き 白詰草</p> |

| | | | |
|---|--|---|--|
| す | すずかやま すすんで学んで行こう | た | 宝川 木曾川 善太川 筏川 たくさん遊んで |
| せ | せかい 世界一楽しい小学校 友達いっぱいできる小学校 世界に一つ せかいの セミがミンミン鳴いて 冬には雪合戦 先生も子どもも、動物もみんななかよし 全力 全力で | | たくましい たくましく 助け合い 助け合いができる友達 助け合う 助け合って 正しく 正しく やさしく たくましく 正しくつよく 正しく強く |
| そ | 祖先 そよかぜわたる 空青く 空ひかる 空光るああ伊勢の海 空光る | | 正しく強く明るい心 多度の山なみ たど山(〇〇山) たのしい 楽しい |
| た | 大切 大切な 大切な心 大切に作る学校 太陽 たから 宝川 | | たのしい学校 楽しい学校 楽しいよつば小学校 楽しく たのしく 楽しく生活 楽しく 仲よく みんな元気に 楽しく、仲良く、よつば小学校 楽しく笑顔で |

| | | | |
|----------|---|----------|--|
| <p>た</p> | <p>楽しく笑顔の学校 楽しくだけどけじめをつけ 楽しく手をつなぐ 楽しみ 楽しみなことがいっぱい たゆまず 団結</p> | <p>て</p> | <p>手をふりあって</p> |
| <p>ち</p> | <p>ちから 元気100倍 力のかぎり 力の限り 力のひかり 力を合わせていこう 力を合わせる 力を合わせる 明るい おもいやり 勇気 挑戦 (チャレンジ)</p> | <p>と</p> | <p>ともだち 友達 友達いっぱい 友達大切に 友達たくさん 友達たくさん作ろう 友達つくろう ともだちといつも遊ぼう 友達になる 友と仲良く ドリーム</p> |
| <p>つ</p> | <p>突き進む 椿 つばめ つよい つよく</p> | <p>な</p> | <p>長いリボン 仲がいい学校 仲間 仲間をだいに 仲間を大事に なかよい友だち 仲よく 仲良く なかよく</p> |
| <p>て</p> | <p>テストで100点とりたいです 手をつないで 手を取り合って</p> | | <p>なかよく たのしく 仲よく、明るく、元気よく 仲よく笑顔</p> |

| | | | |
|----------|---|----------|---|
| <p>な</p> | <p>仲よく学校過ごそうね 仲よくする 仲よく助け合う 仲良く助け合う 仲よく楽しく なかよし 仲良し 仲良しみんな 流れ星 夏の青い空 なんでもみんなできやればできる 何度も</p> | <p>は</p> | <p>花束 はばたいて はばたいていく はばたくとりに (羽ばたく鳥に) 晴れて</p> |
| <p>に</p> | <p>にこにこ ニコニコ にこにこ笑顔 にこにこ楽しく にじ 虹 虹色 日本</p> | <p>ひ</p> | <p>ひかり (光) 光かがやく ひかり輝く (輝け) (輝き) ひかる 光ころも ひとみ 一人一人が大好き 向日葵 ひまわりのように</p> |
| <p>の</p> | <p>のびゆく学校</p> | <p>ふ</p> | <p>ファイト ふえろ4つ目の葉 ふりかえる</p> |
| <p>は</p> | <p>はっぱ 花</p> | <p>へ</p> | <p>平和 勉強が好き 勉強に励む</p> |
| | | <p>ほ</p> | <p>ぽかぽか ぼくら</p> |

| | | | |
|----------|--|----------|--|
| <p>ほ</p> | <p>ぼくらのよつば小学校 ほし 褒められる</p> | <p>み</p> | <p>みんな明るい みんな明るく みんな明るく行こう みんな明るく元気</p> |
| <p>ま</p> | <p>まごころ 間違えたって大丈夫 まとまる 学び合い 学び合う まなぶ まぶしい笑顔 まち</p> | <p>み</p> | <p>みんな一緒 みんなえがお みんな笑顔 みんな笑顔で みんな笑顔で優しく みんな笑顔に みんなが笑顔 みんながそろろう みんな元気</p> |
| <p>み</p> | <p>みつば（三つ葉） みどり（緑） みどりの道 緑ゆたか 水面 未来 未来 やさしく元気 正しい 未来じゃなくて今の自分を 未来に進んでいこう！ みらいの 未来へ向かう みらいをむねに（未来を胸に） みんな</p> | <p>み</p> | <p>みんな元気で みんな元気に みんな元気にしよう みんな元気にすごそう みんな元気よく みんな幸せなよつば小学校 みんな楽しい みんな楽しく みんな楽しく元気に みんなで みんな遊ぶ みんな元気に みんな心一つに</p> |

| | | | |
|---|---|----|----------------|
| み | <p>みんなでジャンプ みんなで笑顔のよつば小学校 みんなで協力しよう みんなで楽しく みんなでたのしく過ごす みんなで力を合わせて みんなで一つ みんなと一緒に みんなとがんばろう みんなと元気で遊ぶ みんな友達 みんな仲間 みんな仲よく みんな仲良く みんな仲良く 明るいよつばみたいに みんな仲良く愛がいっぱいケンカなんてない みんな仲良く明るくたくさんみんなで みんな仲よく手をつなぎ みんな仲良く手をつなぎ みんな仲良し みんななかよし みんな仲良し みんなの個性 みんなの輪 みんなやさしい みんなを尊重</p> | む | <p>むねに（胸に）</p> |
| | | め | 名四国道 |
| | | も | 目的 |
| | | 目標 | |
| | | や | やさしい |
| | | | 優しい |
| | | | 優しい学校 |
| | | | 優しい子がたくさん学校 |
| | | | 優しい心 |
| | | | 優しい子どもたち |
| | | | やさしい楽しいよつば小学校 |
| | | | やさしいよつば小学校 |
| | | | やさしく |
| | | | 優しく |
| | | | やさしく楽しく |
| | | | やさしさ |
| | | | やっぱり楽しいよつば小学校 |
| | | | 弥富 |
| | | | やる気を出すぞよつば小学校 |
| | | ゆ | 勇気 |
| | | | 勇気いっぱい |
| | | | 勇気のある学校 |

| | | | |
|----------|---|----------|---|
| <p>ゆ</p> | <p>勇気を出す 勇気をもって 豊か 豊かな学校 夢 ゆめ 夢(元気なよつばの子) 夢いっぱい 夢いっぱい 笑顔いっぱい 夢と希望を持って 夢にときめけ 明日にきらめけ 夢に向かえ 夢におかした学校 夢に向かって進んで 夢のかけら 夢は大きく 夢をつかもうこの手で ゆれるくさ</p> | <p>よ</p> | <p>四つ葉 四つ葉 笑顔 みんな よつばえがおいっぱい よつばが集まった よつばがさく 四葉がゆれる よつば小学校 よつば小学校(最後に) よつ葉のクローバー よつばの子は よつばの緑 よつばのような緑のゆたかな よつばのように よつばのように 輝く よつばはいつも元気 四葉は夢を持っている 4つの学校 4つのハートに1つの願い 4つの夢を持つ学校 よびかわしころをあわせ 四葉は神にめぐられて</p> |
| <p>よ</p> | <p>よい学校 四つの学校 四つの力 四つ葉 よつ葉 よつば 四葉</p> | <p>れ</p> | <p>礼儀正しく レッツゴー未来へ</p> |
| | | <p>わ</p> | <p>わくわく</p> |

| | | | |
|-----|---|--|--|
| わ | ワクワク わくわく学校へ わくわくする心 分け合い喜び思いやり わたしの学校 私の学校 わたり鳥 笑いあう 笑う 笑える学校 | | |
| その他 | Dream (Dreams) happy Happy School New world New School | | |

学校運営部会・資料

弥富市校歌制定委員会設置要綱

(設置)

第1条 よつば小学校校歌(以下「校歌」という。)を制定するにあたり、広く市民の意見を聴き、反映させるため、弥富市校歌制定委員会(以下「委員会」という。)を設置する。

(所掌事項)

第2条 委員会は、次の各号に掲げる事項について、必要な検討及び協議を行う。

- (1) 校歌の制定に関すること。
- (2) その他校歌に関し必要と認める事項に関すること。

(組織)

第3条 委員会は、委員10人程度で組織する。

2 委員は、次に掲げるもののうちから教育委員会が委嘱する。

- (1) 識見を有する者
- (2) 小学校再編委員会学校運営部会委員
- (3) 前各号に掲げる者の他、教育委員会が必要と認める者

(委員の任期)

第4条 委員の任期は、第2条に掲げる任務が終了するまでの間とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長)

第5条 委員会に委員長を置き、委員の互選によってこれを定める。

- 2 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。
- 3 委員長に事故があるとき又は委員長が欠けたときは、あらかじめ委員長の指定する委員がその職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会は、委員長が招集し、会議の議長となる。

2 委員会は、必要に応じ、委員以外の者に出席を求め、意見を聴くことができる。

(庶務)

第7条 委員会の庶務は、教育部学校教育課において処理する。

(委任)

第8条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は委員長が別に定める。

附 則

この要綱は、令和7年4月1日から施行する

令和 7 年度 再編 4 小学校交流計画の実施について

2025. 10. 10

1 ねらい

- ・ 大藤小学校、栄南小学校、十四山東部小学校、十四山西部小学校の令和 10 年度 4 月再編に向け、児童が互いに人間関係づくりができるきっかけをつくり、再編で出会う新しい仲間との学校生活に期待を高めることができるようにする。

2 各学年の交流日一覧表

| 学年 | 日時 | 場所 | 交流予定内容 等 |
|------|---------------|--------------------|-------------------------|
| 1 年生 | 10 月 28 日 (火) | 十四山西部小 | わくわく交流会 (レクリエーション 等) |
| 2 年生 | 2 月 18 日 (水) | 大藤小 | (検討中) |
| 3 年生 | 1 月 14 日 (水) | 栄南小 | (検討中) |
| 4 年生 | 12 月 18 日 (木) | 十四山西部小 | わくわく交流会 (クイズ大会 等) |
| 5 年生 | 2 月 25 日 (水) | 十四山東部小 | (検討中) |
| 6 年生 | 11 月 18 日 (火) | T K E スポーツ センター | 合同防災キャンプ |



よつば小学校（令和10年4月1日開校予定）



完成予定図

弥富市立 よつば小学校 外観（南側）



完成予定図

弥富市立 よつば小学校 内観（廊下）

工事名称 小学校再編工事
工事内容 よつば小学校新築・既設十四山西部小学校長寿命化
工期 令和7年10月1日～令和10年3月21日
発注者 弥富市 代表者 弥富市長 安藤正明
設計 株式会社 内藤建築事務所
監理 株式会社 加藤建築事務所
施工者 大栄・弥富特定建設工事共同企業体

| 小学校再編整備工事 工程表 | | 工期 | | 着工 令和 7年 10月 1日 | | 完成 令和 10年 3月 21日 | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|---|------------------------|-----|-----------------|------|------------------|----|----|----|----|------|----|----|-------|-----|-----|----|----|----------------------|
| | | 請負業者名 大栄・弥富特定建設工事共同企業体 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 令和7年 | | | 令和8年 | | | | | | 令和9年 | | | 令和10年 | | | | | |
| | | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| 準備工事 | 仮設工事・既設配管切り直し | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 【新増築工事】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 躯体工事 | 本杭打設・基礎工事 <small>埋戻し 1階スラブ</small> | | | | | | | | | | | | | | | | | | 諸検査 |
| 仕上工事 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 内装工事・外装工事 |
| 設備工事 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 各階配管・器具取付け |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1階設備配管 |
| 【長寿命化工事】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 校舎棟 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 校舎棟改修工事 |
| 調理室 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 調理室改修工事 |
| 屋内運動場 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 屋内運動場改修工事 |
| プール棟 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | プール棟改修工事 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 【解体工事】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 各所解体工事 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 自転車置き場・屋外便所・灯油庫等解体工事 |
| 【外構工事】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 外構工事 | 新増築部分外構撤去 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 新増築部外構工事 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 敷地・校舎棟・屋内運動場周り外構工事 |
| 備考欄 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

※工程に関しては参考資料となります

通学路スクールバス部会・資料

よつば小学校徒歩通学路に関する令和7年度の流れについて

<令和7年度の予定>

| 時 期 | 令和7年度の流れ | 内 容 |
|--------------------------------|---|---|
| 7月28日 (月) | ◆第1回通学路スクールバス部会 | ・よつば小から半径1.5km圏内の徒歩通学路の検討について依頼 ・各家庭とバス停候補地間の徒歩通学路の危険箇所の検討について依頼 ※各小学校のPTAで進めてもらうよう依頼 |
| 9月1日 (月) | ◆再編4小学校(PTA)から、各家庭へ依頼文書及び「よつば小学校区徒歩通学路危険箇所報告シート」配付 (市教委作成) | ・徒歩通学路に係る危険箇所をPTA(学校)から各家庭へ依頼 |
| 9月2日 (火)～ 9月30日 (火) | ◆再編4小学校保護者による調査 | ・各家庭で通学路の危険箇所を調査 |
| 10月1日 (水) | ◆再編4小学校各家庭から、「よつば小学校区の道路の危険箇所報告シート」を学校へ提出 | |
| 10月2日 (木)～ 10月31日 (金) | ◆再編4小学校それぞれでのPTA役員会の開催 | ・再編4小学校ごとに、PTA等で通学路検討に係る情報の集約する打ち合わせ会をもってもら |

済

| | | |
|-----------------------|------------------------|---|
| 11月4日 (火) | ◆危険箇所の報告（各小から市教委へ） | |
| 11月中旬 | ◆危険箇所の集約（市教委） | |
| 12月上旬 | ◆第2回通学路スクールバス部会 | <ul style="list-style-type: none"> ・危険箇所の共有及び危険箇所の優先順位の決定 ・よつば小から半径1.5km圏内及びバス停候補地の徒歩通学路の検討 |
| 12月中旬 | ◆土木課担当者等と打合せ会 | <ul style="list-style-type: none"> ・通学路における危険箇所の共有 ・グリーンベルト、ガードレール等の設置場所の検討 |
| 令和8年 1月中旬 | ◆第3回通学路スクールバス部会 | <ul style="list-style-type: none"> ・すべての徒歩通学路の検討 ・スクールバスに係る進捗状況の説明 |
| 令和8年 1月中旬 ～2月上旬 | ◆再編4小学校それぞれでのPTA役員会の開催 | ・第3回通学路スクールバス部会を受けて、4小学校ごとに、PTA等で通学路を検討する打ち合わせ会をもってもらい、通学路（仮）を示してもらう |
| 令和8年 2月中旬 | ◆通学路（仮）を学校から市教委へ報告 | ・市教委が再編委員会に向けて集約 |
| 令和8年 2月下旬 | ◆通学路（仮）を再編委員会で報告 | |

※ 令和8～9年度に、土木課等による通学路危険箇所における工事をお願いする。

※ 挙げてもらった通学路危険箇所における工事のすべてが希望通り実施されとは限らないことを、保護者の方に理解してもらいながら進める。

よつば小学校PTAの組織運営の検討に向けて

1 よつば小学校PTA活動理念

「子どもたちの健やかな成長と幸福」を目的に活動する社会教育関係団体として、活動を通じて子どもたちの笑顔を引き出すために、既成の活動にとらわれない柔軟な発想と思考で魅力ある活動を生み、PTA会員自身が持ち味を生かしながら楽しんで活動し、その姿が子どもたちのロールモデルとなることを大切にしたい。

そのために、参加しやすく、会員相互のつながりをつくりやすい組織づくりを目指したい。

2 よつば小学校PTAの組織づくりに向けて

上記の活動理念を具現化し、持続可能かつ時代に合った健全化された組織へのアップデートを続けるために、PTAの再編及び新しい組織づくりを以下の点から進める。

(1) よつば小学校PTAによる、よつば小学校への業務委任契約の締結

学校におけるPTAの業務を明確化し、透明性を確保する。

(2) 個人情報取扱規則の策定

個人情報保護法に対応し、個人情報の取得・利用・管理等の方法を明確にする。

(3) 会計規定の策定

PTA会費の徴収を学校徴収金や公費とは明確に区別し、会費が適正に使われるよう規定する。

(4) PTA規約の策定

会員が主体的に運営する任意団体としての目的・組織・運営・活動の基本的なルールを定める。児童及びその保護者の属性による差別をせず、すべての子供や会員に平等に対応し、会員の自由意思に基づく多様な価値観を尊重する主体的な活動を行うための指針とする。

(5) 入会の意思の確認・同意

よつば小PTAの意義や目的を理解し、賛同した上で入会することで、活発な活動につなぐ。

(6) ボランティアな組織・活動づくり

義務・強制がなく、会員の自由意志とそれぞれの持ち味を生かした豊かな発想による主体的な活動を生み、それらを支援する母体としての組織とする。

3 今後に向けて

(1) 地域学校協働部会

部長：十四山東部小学校長 副部長：栄南小学校長

教頭代表：十四山東部小学校教頭

再編4小学校保護者代表者（各PTA会長または家庭教育委員）

教育部次長

上記（1）から（4）の原案は事務局にて作成済みである。これについて部会にて検討を始める。また、「地域学校協働活動」を起こすことについて、その素地を探る。

